

2024年11月14日

各位

会社名 rakumo株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 兼 COO 御手洗 大祐
(コード: 4060、東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 経営管理部長 石曾根 健太
(TEL 050-1746-9891)

連結業績予想、配当予想の修正（初配）及び新たな項目の開示に関するお知らせ

2024年8月9日に公表しました「2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」において、未定としておりました2024年12月期の通期連結業績予想と配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。また、M&Aの進展等による償却費用の増加を踏まえて、当期よりEBITAについても業績予想として開示することといたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の発表

(1) 2024年12月期 通期連結業績予想数値（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上高	調整後 EBITA	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	-	-	-	-	-	-
今回発表予想（B）	1,436	406	353	347	242	41.91
増減額（B-A）	-	-	-	-	-	-
増減率（％）	-	-	-	-	-	-
（参考） 前期連結実績 （2023年12月期）	1,295	334	303	296	196	34.10

※ 調整後EBITA＝営業利益＋のれんの償却費（PPAによる取得原価配分後の各種償却費を含む）

(2) 公表の理由

2024年12月期の連結業績予想につきましては、rakumo製品の4月以降の価格改定及びGoogleの再販プログラム変更による影響等を主因として、信頼性の高い業績予想数値を算出することが困難であることから非開示としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき信頼性の高い業績予想数値の算出が可能となったことから、連結業績予想を公表することといたしました。

※連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 配当予想の修正

当社は、本日開催の取締役会において、2024年12月31日を基準日とする1株当たりの配当予想の修正を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

(1) 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして認識しておりますが、今後の財務基盤強化と中長期的な事業拡大のための成長投資やM&A等の戦略的投資に内部留保資金を充当し、なお一層の業容拡大を目指すことが株主に対する最大の利益還元につながると考えておりました。

当期においては、本日（2024年11月14日）公表しました「2024年12月期 第3四半期決算説明資料」における「中長期のキャピタルアロケーション方針」の中で、今後の株主還元方針を示しております。

剰余金の配当について、売上高及び営業利益が共に過去最高を更新する見込みである順調な事業の成長状況を踏まえ、成長投資を実行しつつも利益還元の開始が可能と判断したことから、この度、当社初となる剰余金の配当を開始する方針といたしました。来期以降の配当につきましては、成長投資、資本効率及び株主還元のバランスを考慮しつつ、2027年12月期における配当性向30%を目標として、安定的かつ継続的な配当を行っていく方針であります。

また、自己株式の取得についても、余剰資金が生じる場合には、株式の流動性及び株価状況についても考慮しながら、機動的に実施していく方針であります。

(2) 修正の内容

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 （2024年8月9日発表）		0.00	0.00
今回修正予想		6.00	6.00
当期実績	0.00		
前期実績 （2023年12月期）	0.00	0.00	0.00

（注）上記の配当予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいたものであり、実際の配当は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上